

エコキャップ回収、ご協力に感謝いたします!



※利用者様にも頑張って頂いています!

新和設備工業株式会社様より、前年度に引き続き、ペットボトルのキャップ回収活動にご協力頂きました。誠にありがとうございました。この活動は今年度も鋭意継続中です。持田寮玄関にボックスを設けておりますので、近隣の皆様も是非お持ち寄り下さい。

持田寮では地域貢献活動の一環として日常作業の中で、皆様から回収させて頂いたエコキャップの洗浄をしています。汚れを拭いたり、まとめ洗いをしたりして、できるだけきれいにしたものを協会へ発送しております。

今年もやります! 千鳥福祉会サマーフェスタ2018 ★7月15日(日)16:00~20:30

今年もテーマは「みんな輝くpiece」...

今年も実行委員会が始まり、楽しいお祭りとなるよう検討中です。今年もテーマをさらに推し進めるための話し合いをしています! そして、コンセプトを定めました。



Siesta

★今年のメインゲストはSiestaさん! どんなステージになるか楽しみです!

★コンセプト
「支え合うコミュニティづくりを、障がいがある方がつなぐ祭りから」
大きな夢なので、一度には叶えられないかもしれませんが、一歩ずつ。どうぞ、ご来場をお待ちしています!

←実行委員会の模様
「実行委員会、始まりました!今年も、ペットボトルキャップを集めたいです!と意気込む利用者代表の方。」

日本財団車両助成事業報告

平成29年度、日本財団より送迎車(軽自動車)の整備を助成して頂きました。遠方への送迎や、リスクに配慮した送迎体制が可能になり、また新規利用者増にもつながりました。誠にありがとうございました。



利用者みなさんの「声」受付報告(平成29年度)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。全体的な傾向として、自立度が高い方が利用される事業所の方が多くの意見を頂いています。さらには、利用者自治会の機会等に一度に多数の意見が寄せられるようです。各事業所により、利用対象者やサービス提供形態が異なるため、一律の取り組みとはなりにくいですが、各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思っております。

	利用者みなさまより	ご家族みなさまより (世話人含む)
持田寮	21件	1件
ういんぐ	12件	2件
フレンド	142件	3件
ばすてる	6件	10件
共同生活	53件	0件
大空	0件	8件
ひまわり・総務	—	—

苦情や要望の受付・解決への取り組み報告

(平成30年1月~4月)

下記内容にて、申し出を受け、解決に向け、取り組みや話し合いを行いました。

●L.C.C.ういんぐ

(ご家族から)
ご本人との相談、合意の下で、就労支援のステップアップのチャレンジとして、所属作業班から別作業班に体験参加して頂いた。このことについて、家族に事前の相談が無かった。また、以前からチャンスがあれば就職させて欲しいと要望しているが、そのような動きをしてくれない。

●ワークセンターフレンド

(地域住民の方から)
クリーニング作業集配車の積雪路の運転について、凸凹を回避するような運転をしていたところ、周囲に危険が及ぶのではないかとのご指摘。(ご家族から)
ご本人がクリーニング作業配達業務に同行した職員から体臭について強く注意を受け、傷ついていることが分かった為、抗議したい。合わせて、改めて欲しい。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気軽なく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

■千鳥福祉会苦情解決第三者委員

京 俊輔 氏(島根大学人間科学部 准教授) TEL 0852-32-6239
足立 孝子 氏(島根大学人間科学部 助教) TEL 0852-32-9051
島根県施設運営適正化委員会 TEL 0852-32-5913

Leaving Care News

2018.05.20 No.131



〒690-0814 松江市東持田町1415
社会福祉法人 千鳥福祉会
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825
障がい者支援施設 持田寮
多機能型事業所 ワークセンターフレンド
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
共同生活援助事業所
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空
相談支援事業所 ひまわり
放課後等デイサービスばすてる・ばすてるひびす
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



「働き方改革」を考える

千鳥福祉会 副理事長 原 繁雄

2015年9月、安倍首相は一億総活躍社会の実現を目標に掲げ、新たな三本の矢を放つと提言。そのうちの1本の矢が「希望を生み出す強い経済」であり、そのための施策のひとつとして「働き方改革」が示されました。

この改革を進める理由としては、労働力人口が継続的に減少していること、長時間労働がなかなか改善されないこと、ダイバーシティマネジメントや生産性向上等が挙げられています。

「働き方改革」がメディアで騒がれるようになって、自分の働き方が変わった、あるいは良くなってきた実感があると言える人はどのくらいいるのでしょうか。

変えなければいけないと思うが、今一つピンとこない人も少なからずいるのではないのでしょうか。旧態依然の働き方のままの人も...? しかし、働き方が変わらず悶々としています。少子高齢化、親の介護などの家庭問題、育児問題など様々な問題が改革を阻みます。

これまで「働き方改革」は、残業を抑制し、個人のプライベートな時間を増やすための取組のようにしか語られてこなかったように

思われます。プレミアムフライデー、テレワークや時短勤務の導入等をその具体例として思い浮かべることができます。しかし、たとえばプレミアムフライデーを利用するにあたっては、前日に残業を余儀なくされたり、あるいはそのリカバリーで翌日が大変という声もあります。これは2017年2月からスタートしましたが、大企業でも1割程度、中小企業では3%程度という余り浸透していない現状のようです。中には、プレミアムフライデーの導入よりも、定時で帰られる環境を使用者側が整えることこそ正に働き方改革だという至極ごもっともなご意見もあります。

働き方改革の個々の問題に個別に対応することで、その改革の目的が全て達成できるとは限りません。職場にとっても、働く人にとってもお互いにメリットがあるものとなって初めてその実効性を実感できるのではないのでしょうか。



お城見学も



楽しんでますよ

フレンドのお花見

多機能型事業所ワークセンターフレンド 竹内朋宏

フレンドの今年のお花見は、松江城にて、午前と午後の2班に分かれて行いました。

4月初めで少し桜も散り始めており、肌寒く感じた日でした。それでも利用者の皆さんは屋台でたこ焼き・焼きそば・ソフトクリーム等々楽しみ、満点の笑顔でお花見を楽しめました。

心残りと言えば、団子屋さんが定休日だったのが悔やまれます。(涙)

職員・利用者様、本当は全員で行きたい所ですが、平日はクリーニング作業を休むわけにもいかず毎年悩みの種。来年は配達で参加できなかった方々も全員と一緒に行き、現地での会食を実現してみたいです。

作業を頑張られる利用者様へのお楽しみ企画。今度はもう少し遠方の名所も視野に入れて、また今年以上の楽しい企画を検討していきたいと思ひます。



新しいメンバーも迎えて



フォーゲルパークコース



ゆっくり味わってるよ〜

今年もお花見、行ってきました!

障がい者支援施設持田寮 古田孝夫

今年も春のお楽しみ、お花見遠足に出掛けてきました。

1班は松江城山。晴天に恵まれ暑いぐらいの天候。満開の桜の下でお弁当や、期待していたリンゴ飴を食べられ満面の笑顔。

2班は飯梨川堤防の桜を車中より眺めてからの安来節演芸館コース。家元や准師範の名調子を聴かせて頂き、更にどじょうすくい踊りを教わり認定証を頂いて帰られた利用者様も。昼食は道の駅の食堂で、各自選んで食べられて大満足のご様子でした。

3班は天候の心配がない松江フォーゲルパークへ。フクロウショーを観て歓声を上げておられました。先方の配慮でマイクロバスを昼食する場所の近くまで行かせて頂き大変助かりました。利用者様の感想はお弁当やソフトクリームが美味しかった、お土産をゆっくり買う事が出来て良かった、など。

今年も沢山の笑顔を見る事が出来ました。来年も今年以上の企画にしたいと思ひます。



安来節演芸館コース



暑くてアイスがおいしい〜



松江城山コース

春、花と緑と笑顔が満開です。



みんなで電車に乗ったよ!

ぱすてる・ぱすてるぴいすの春休み

放課後等デイサービス事業所ぱすてる 山本佳那

春休みは、日頃の放課後デイだけでは体験できない活動を色々することができました。

まず、社会体験の一つとして、電車に乗る体験をしました。ぱすてるとぱすてるぴいす合同でフォーゲルパークへ電車に乗って行き、切符の買い方、電車の乗り方、車内でのマナーなどを学びました。お子さん達から「楽しかったね」「また乗りたいな」と期待の声やたくさんの笑顔頂きました。

また、3月から運動の幅や経験がもっと広がることを目的とした体育館活動を始めました。広いスペースを使ってみんなでかけこやボール遊びをしたり、バドミントンなどのスポーツに触れたりして、思いきり体を動かします。体操教室も含めて、これから継続していきたいです。



豚丼作り大成功! おいしかったよ〜



イングリッシュガーデンへ行きました!



体育館での遊び、まずはストレッチ!



「宇宙博」見学!!

運動会@東出雲体育館

多機能型事業所L.C.C.ういんぐ 副主任 山崎耕平

今年の運動会は日程の都合上、昨年と場所や時間が変わり準備も大変でしたが、東出雲体育館の方をはじめ、学生ボランティアの方などいろいろな方のご協力により無事開催することが出来ました。

当日は、利用者様の笑顔や競技に臨む真剣な表情、悔しそうな顔など運動会だからこそ見られる様子や各組がそれぞれに個性を出し一致団結して応援する姿も見られ、いい運動会になったと感じられました。また保護者の方もたくさんご参加いただき、参加された方全員で楽しく良い汗をかくことができたように思ひます。お忙しい中、参加・協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



黄組集合



応援でも勝負!



綱引き合戦



気合の一投!

最後は決勝リレー

恒例・お菓子釣り♪



パソコン教室の様子

「ぱすてるぴいす」事業再開です。

しばらく休止しておりました放課後等デイサービス事業所ぱすてるぴいすをこの4月から再開する運びとなりました。ぱすてるを小学生対象の事業所、ぱすてるぴいすを中高生対象の事業所とし、療育活動や社会体験、季節ごとの行事活動をしております。

年齢、学校も様々なお子さん方が一緒に過ごされる時間の中で、皆さんの気づきや発想、他者との関わり方などの成長に日々驚かされています。職員が学ばせてもらう事も多く、貴重な成長期の支援をさせて頂ける事に感謝しております。

利用して下さるお子さんのチャレンジする気持ちを大切に、「楽しかった、またやってみたい」と笑顔になれるよう、そして「出来た」という経験や満足感、自信に繋がる活動となるよう、職員で相談しながら活動を提案しております。

お子さんたちの笑顔は何よりの活力になります。今後もご家族の方とのコミュニケーションを大切に、一緒に喜びあえるぱすてる、ぱすてるぴいすであり続けられるよう努力していきますのでよろしくお願い致します。



ワークセンターフレンドで「就労定着支援」はじめました!

今年度から、ワークセンターフレンドで新サービス「就労定着支援事業」がスタートしました。このサービスは、一般企業に就職された後の支援を、今までよりも多く長く使えるようになるので、就職をより強力にサポートできます。

利用者の皆さんの夢の実現に向けて、一歩踏み出す時も、長く働き続ける為にも、後押しできる制度であると考えています。是非多くの方に活用していただき、支援を受けながら地域で自立できる「地域共生社会」の一助となれればと思ひます。